



かなまる謙一

子どもたちの未来に、夢と希望を。

二〇二〇東京オリンピックパラリンピックを契機にした館山市の活性化の方向が見えはじめ、進行中の大切な今。だからこそ、今こそ、「継続」と「経験」が一番大事です。これをリセットして、後退することは許されません。

政治目標 館山市を日本でいちばん住みやすいまちに **政治信条** 聞く・見る・動く

かなまる謙一の夢中八策

かなまる謙一は、次の八策を夢中になって取り組み、「館山半端ない」まちづくりを進めます。

1 不安を安心に変える 「まると」支援の 仕組みづくり

市民の皆様はいろいろな不安をなくすためには個別支援だけでは限界があります。生活、医療、介護、妊娠、出産、子育てなどの不安を「まると」支援し、解決につなげるための「枠を超えた地域包括ケアシステム」をつくりまします。

2 2020東京五輪と 海外からの誘客による 活性化

2020東京オリンピックパラリンピックを契機にサイクルーツやスポーツ合宿の誘致、外航クルーズ船の誘致、台湾をはじめ外国人観光客の誘客を強化するとともに、ホームページ、WiFi、通訳ボランティア、多言語看板等の受入体制の整備を推進します。

3 地域産業の振興と 担い手の育成確保

地域の特性を活かした市内外の頭脳集団と連携した、次世代の働く場づくりを進め、農水産業・商工観光業など地域の経済発

展を推進するとともに、担い手の育成と事業継承を推進します。
また、地産地消や稲地区の「食のまちづくり」拠点を実現するため、ビジネスモデルの構築に取り組みまします。

4 安全安心快適な 教育環境の整備

給食センターと第三中学校を新しく建て替えます。また、電子黒板、タブレット端末等のICT機器の整備や、館山ならではの里山学習をはじめとしたふるさと学習を推進し、学力の向上と豊かな心を育みます。
(公立幼稚園、小中学校にエアコン設置)
本年10月の臨時議会に公立幼稚園、小中学校にエアコン設置の調査費を上げ、可決され、来年度までの設置を目指します。

5 中心部への機能集約 による安房の 中心都市づくり

旧安房南高跡地に県が進める行政機関の移転に合わせて、市内に点在する国や県・市の機関の移転にチャレンジし、近隣の文化ホール、コミュニティセンター、安房消防など中心都市の機能集約を推進します。また、木造文化財校舎の活用に関係者とともに具体化します。

6 サテライト型 コンパクトシティ (地域をつなぐネットワーク)

各地区の歴史と伝統とコミュニティの維持を基本理念に、市内10地区の拠点周辺に機能を集約しつつ、公共交通で結ぶなどネットワーク化を推進します。

7 有害鳥獣対策の 推進

館山市有害鳥獣協議会と連携し、イノシシなどの捕獲を進めることにも、新たに任命した地域おこし協力隊員のノウハウを活かし、地域ぐるみの活動支援を通じて効果的な有害鳥獣対策を推進します。

8 市民総活躍のまちづくりと 活動団体の ネットワークづくり

人口減少社会でも活発な市民活動を維持するため、市民とともに策定した「市民協働条例」の浸透を図り、NPOや市民団体等のネットワークづくりを進め、市民と協働の市民総活躍のまちづくりを推進します。

生年月日 昭和23年12月23日
学歴 千葉県立安房高等学校 卒業
職業 館山市長
経歴 館山市議会議員2期、館山市長3期
現職 東関東自動車道館山線一般国道二二七号富津館山道路建設促進期成同盟会長、関東地区港湾整備・振興協議会長、千葉県都市協会会長、千葉県道路協会副会長、他
推薦団体 自由民主党、公明党、千葉県医師連盟安房支部、千葉県歯科医師連盟安房支部、千葉県隊友政治連盟、千葉県土地改良政治連盟、千葉県建設政治連盟、千葉県建設業協会館山支部、千葉県建築士事務所協会安房支部、日本行政書士政治連盟千葉県、安房農業協同組合、館山市漁業協同組合連合協議会、館山市建設協力会、館山食品衛生協会北条支部、館山市サッカー協会、館山市なのはな連合会、安房高同窓会、那古支部、亀ヶ原かなまる謙一後援会

約15年後には人口が3万人台に突入し、急速に高齢化が進む館山市。

現状の厳しい財政状況を直視し、子どもたちが誇れる明るい未来を切り拓きます。



むろあつみ

厳しい財政。これだけの理由。

1. 市に何を要望しても「お金がない」と言われる
2. 市の貯金は、3～4年でゼロになる見込み
3. 安房広域でのごみ処理施設建設から脱退
4. 第三中学校の耐震不足を4年間放置
5. 職員の給与水準は千葉県最低

先ず、財源をしっかりと確保

1. 長期的視野で全事業を抜本的に見直し、優先順位を明確にした財政改革を断行
2. 稼げるまちにする
館山の地域特性を生かし、民間が収益をあげられる仕組みを整える

福祉に繋げる

3. 消防団を核とした防災体制の構築
4. 子育て・教育。女性の声を市政に
5. 健康寿命を延ばし、医療費を削減
6. 最終目標は人づくり

市民と危機感の共有が必要

(略歴) 53歳 京都大学法学部卒
丸紅株式会社17年勤務
2010年館山市に移住
館山市議会議員 1期3年半

選挙戦にも“新しい風” (市民目線で)

- (1) 無差別に電話での投票依頼、NO!
- (2) 夜間の街宣車、NO!
- (3) 組織に頼らず、市民の情熱を結集

選挙権 世の中創る 権利です

投票日 **11/18** 日

午前7時から午後8時まで

投票日に都合がつかない人は**期日前投票**のご利用を

投票日に仕事や旅行などのために投票できない人は、期日前投票をご利用ください。
結婚式や地域の行事などでも、利用できます。印鑑や身分証明書は必要ありません。
お勤め帰りにどうぞ。

期日前投票の期間／11月12日(月)から
11月17日(土)まで
※土曜日でも受け付けています。

時間／午前8時30分から午後8時まで

場所／館山市期日前投票所（市役所4号館1階）

問合せ／館山市選挙管理委員会（TEL.22-3523）

お知らせ

- 投票所入場券は、選挙人名簿に登録されている人に、世帯ごとに封筒で郵送します。
封筒には同一世帯6人までの入場券が入っていますので、投票の際は、1人分ずつ切り離してお持ちください。
- なお、期日前投票所で投票する場合は、あらかじめ投票所入場券裏面の「期日前投票宣誓書兼請求書」に必要事項を記入し、ご持参いただくことで投票受付が短時間で済みます。

※投票日当日投票される方は、期日前投票宣誓書への記入は不要です。

※投票所入場券が届いた方でも、投票日までに転出した場合は投票できません。